

第57回島根県中学校総合体育大会柔道の部開催要項

- 1 目的 この大会は、中学校教育の一環として中学校生徒に広く柔道競技実戦の機会を与え、技能の向上とアマチュアスポーツ精神の高揚をはかり、心身ともに健康な中学校生徒を育成するとともに、中学校生徒の相互の親睦をはかるものである。
- 2 会場 島根県立武道館 島根県松江市中原町52番地 (Tel0852-22-5711・5712)
- 3 会期 令和5年7月22日(土)、23日(日)
- 4 競技日程
7月22日(土) 男女団体戦
開場 9:00
受付 9:00 ~ 9:30
非公式計量 9:10 ~ 9:30
公式計量 9:30 ~ 10:00 (個人戦の未計量者は翌日に実施)
審判監督会議 10:10 ~ (役員集合 9:50)
観戦者入場開始 10:10 ~
開始式 10:30 ~
競技開始 10:50 ~

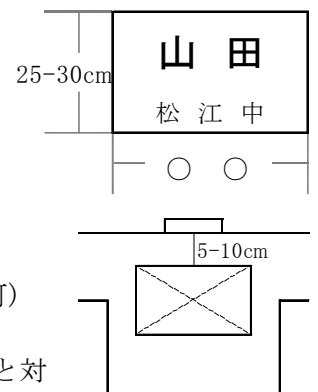
7月23日(日) 男女個人戦
開場 8:30
受付 8:30 ~ 9:00
非公式計量 8:40 ~ 9:00
公式計量 9:00 ~ 9:10
審判監督会議 9:40 ~ (役員集合 9:20)
観戦者入場開始 9:40 ~
競技開始 10:00 ~
- 5 参加資格 (1) 島根県中学校体育連盟に加盟し、島根県の中学校に在籍している中学生で、校長が参加を認めた者。
(2) 各ブロックに申請し参加資格を認定された地域スポーツ団体等に所属する者。
(3) 6ヶ月以上の柔道経験があり、試合に耐えうる技能、体力を有する者。
- 6 大会負担金 (1) 登録選手1人につき、1,000円
(2) 熱中症・感染症対策費 1人につき、500円
(3) 大会負担金納入方法、納入先 (参加人数×1,500円)
※大会負担金の振込手数料については、参加校・団体で負担すること。
※大会負担金 送金先指定口座については、県中体連より、各学校・団体へ直接、メールで通知された「県中体連主催大会 大会負担金送金先指定口座 一覧」を確認すること。**送金締切 6月16日(金)**
※大会負担金送金通知について(別紙)に必要事項を入力しFAXにて松江市中体連事務局(松江二中)まで送信すること。**送信締切 6月16日(金)**
(4) 参加申込締切以降の参加取り消しや不出場の場合、負担金の返金を行わない。
- 7 参加制限 (1) [男子団体戦]
◆1チーム7名(選手5名・補員2名)以内とし、監督・コーチ(外部コーチも可)各1名とする。
◆チーム編成は、最も体重の重い者を「大将」とし、以下順次体重順とする。補員をいれた場合も同様に、体重順とする。一度退いた選手は、出場することはできない。

- (2) [女子団体戦]
- ◆ 1チーム5名（選手3名・補員2名）以内とし、監督・コーチ（外部コーチも可）各1名とする。
 - ◆ チーム編成は、最も体重の重い者を「大将」とし、以下順次体重順とする。補員をいれた場合も同様に、体重順とする。一度退いた選手は、出場することはできない。
- (3) [男子個人戦] ※人数制限無し
- 50kg級 (50kg以下)
 - 55kg級 (50kg超～55kg以下)
 - 60kg級 (55kg超～60kg以下)
 - 66kg級 (60kg超～66kg以下)
 - 73kg級 (66kg超～73kg以下)
 - 81kg級 (73kg超～81kg以下)
 - 90kg級 (81kg超～90kg以下)
 - 90kg超級 (90kg超)
- (4) [女子個人戦] ※人数制限無し
- 40kg級 (40kg以下)
 - 44kg級 (40kg超～44kg以下)
 - 48kg級 (44kg超～48kg以下)
 - 52kg級 (48kg超～52kg以下)
 - 57kg級 (52kg超～57kg以下)
 - 63kg級 (57kg超～63kg以下)
 - 70kg級 (63kg超～70kg以下)
 - 70kg超級 (70kg超)
- (5) 脳振盪対応について
選手および指導者は下記事項を遵守すること。
- ① 大会前1ヶ月以内に脳震盪を受傷した者は、脳神経外科の診察を受け、出場の許可を得ること。
 - ② 大会中、脳震盪を受傷した者は、継続して当該大会に出場することは不可とする。（なお、至急専門医（脳神経外科）の精査を受けること。）
 - ③ 練習再開に際しては、脳神経外科の診断を受け、許可を得ること。
 - ④ 当該選手の指導者は大会事務局および全柔連に対し、書面により事故報告書を提出すること。

8 競技規則

- (1) 国際柔道連盟試合審判規程及び国内における「少年大会特別規程」による。
- (2) 柔道衣は白色とする。
- (3) (公財)講道館から正式に段位証書が交付されている有段者は黒帯を用いること。
- (4) 柔道衣に規定のゼッケン（所属名、名字入り）を縫い付けて出場すること。
 - ① 布地は白地（晒，太綾）② サイズは横30～35cm，縦25～30cm
 - ③ 名字（姓）は上側 2/3，所属名は 下側 1/3
 - ④ 書体は太字ゴシック体とする。（明朝または楷書体でも可）
 - ⑤ 男子は黒色，女子は濃い赤色。
 - ⑥ 縫い付け場所は襟から5cm～10cm下部の位置で，周囲と対角線を強い糸で縫い付ける。

※（公財）全日本柔道連盟柔道衣規格に合格した柔道衣（上衣・下穿・帯）を着用すること。（新規格の赤色のマーキングのもの）
- (5) 女子は，上衣の下に白色又は白に近い色の半袖で無地のTシャツまたは半袖のレオタードを着用すること。
※Tシャツのマーキングについては，全日本柔道連盟が定める規程（平成25年度4月1日より施行）に準ずる。具体的には以下の通り。



- ① 色は白，半袖，丸首であること。
 - ② 製造業者マークは，最大 20cm² のサイズであれば認められる。柔道衣を着用した際に，製造業者マークが見えてはならない。
 - ③ 所属名称もしくは，所属を表すエンブレムを左胸に固定してつけることは認められる。大きさは最大 100cm² とする。
 - ④ いかなる商業的なマーキングもつけてはならない。
- (6) 柔道衣コントロールの際は，試合時に着けるサポーター等を着用して受けること。

9 競技方法

(1) 団体戦

- ① 予選リーグ，決勝トーナメント戦を行う。
- ② 試合時間は3分間とし，代表戦における延長戦(ゴールデンスコア)は無制限とする。
- ③ 勝敗の判定基準は「一本」「技あり」又は「僅差(『指導』の差2)」とする。
- ④ 優劣の成り立ちは以下のとおりとする。

「一本」 = 「反則勝ち」 > 「技あり」 > 「僅差」

- ⑤ リーグ方式では，チーム間の内容が同等の場合は引き分けとする。
リーグ方式の順位は次の方法によって決定する。
 - (ア) チーム間における勝ち，引き分け，負けの率による。
 - (イ) アにおいて同等の場合は，勝ち数の合計による。
 - (ウ) イにおいて同等の場合は，勝ちの内容により決定する。
 - (エ) ウにおいて同等の場合は，負け数の合計による。
 - (オ) エにおいて同等の場合は，負けの内容により決定する。
 - (カ) オにおいて同等の場合は，1名による代表戦を1回行い，決勝トーナメント方式への出場チームを決定する。
(3校同等の場合は，代表者3名によるリーグ方式を行う。)
- ⑥ トーナメント方式の勝敗は，次の方法によって決定する。
 - (ア) チーム間における勝ち数による。
 - (イ) アにおいて同等の場合は，内容により決定する。
 - (ウ) イにおいて同等の場合は，1名による代表戦により決定する。
- ⑦ 代表戦は任意の選手とし，判定基準は団体戦と同様とするが，3分間の本戦で得点差が無い場合は，延長戦(ゴールデンスコア)により勝敗を決する。延長戦による勝敗の決定方法は個人戦と同様とする。
- ⑧ 代表戦で両者反則負けの場合には，チームは次の試合に進めない。

(2) 個人戦

- ① 各階級ともトーナメント戦とする。
(参加人数によっては，リーグ戦とすることもある。)
- ② 試合時間は3分間とし，延長戦(ゴールデンスコア)は無制限とする。
- ③ 勝敗の判定基準は，「一本」「技あり」又は「僅差(『指導』の差2)」とする。
得点差が無い場合は延長戦(ゴールデンスコア)により勝敗を決する。
- ④ 両者反則負けの場合には，次の試合に進めない。
- ⑤ 選手には，監督・コーチのどちらか1名は付き添うこと。
- ⑥ リーグ戦の場合の順位決定は，次の方法によって決定する。
[各試合ともゴールデンスコア方式により必ず勝敗を決定する。]
 - (ア) 勝ち負けの率による。
 - (イ) アにおいて同等の場合は，勝ちの内容による。
 - (ウ) イにおいて同等の場合は，負けの内容による。
 - (エ) ウにおいて同等の場合は，直接対戦の結果による。
 - (オ) ウにおいて，3名以上が同等の場合は，抽選によるトーナメント戦で再試合を行う。

- 10 参加申込 申込書を島根県中学校体育連盟ホームページからダウンロードし、申込書(Excel)を作成し、下記大会事務局にメールで申し込む。また校長・代表者印を押印した申込書は、PDFに変換して、下記大会事務局にメールで提出すること。(合計2部を添付してメールで提出する)

提出締切 6月16日(金)

申込先	〒690-0017 松江市西津田9-11-1 開星中学校内
	第57回 島根県中学校総合体育大会柔道の部事務局
	砂流 潤一 宛 Tel (0852) 21 - 4915
	Fax(0852) 21 - 9118
	メールアドレス: shimane.jhs1010@gmail.com

- 11 組合せ 6月23日(金)にテクノアークしまねにて主管中体連が抽選を行う。

- 12 表彰 [団体] 1位に賞状・優勝旗を2・3位に賞状を授与する。
[個人] 各階級1位に賞状・優勝杯を、2・3位に賞状を授与する。

◎中国大会へは、団体上位2チーム、個人は男女各階級上位2名を推薦する。

(8月5日、6日 山口県周南市)

◎全国大会へは、団体優勝チーム、個人は男女各階級優勝者を推薦する。

(8月17~20日 徳島県鳴門市)

- 13 計量について (1) 公式計量の前に非公式計量(予備計量)を行う。
(2) 非公式計量では、指定時間内に自由に体重を測定することができる。
(3) 公式計量は指定された時間内に1回とし、再計量は一切認めない。
(4) 公式計量の服装は、男子は下穿、女子はTシャツと下穿の着用を認める。
なお、下着の着用は認めるが、包帯・サポーター等の着用は一切認めない。
① 団体戦 (ア) チームごとに登録選手全員が下穿を着用し、測定を行うこと。
(イ) 順番の入れ替え等があった場合は計量担当より、審判・監督会議で通知する。
② 個人戦 定められた階級の体重区分内にはないものは失格とする。
※ 別室計量が必要な者は、あらかじめ申し出ること。

- 14 その他 (1) 競技中の疾病、傷害については、応急処置を行う。
(2) 選手申し込み後、団体の部・個人の部ともに登録選手の変更は認めない。
(3) 服装点検は、開始式終了後に当該審判員により行う。
(4) 監督・コーチは、原則として審判を行う。
(5) 個人情報のうち、大会運営上必要である名前、学年、所属、階級、体重については公開する。また、報道機関に記録の提供を求められた場合は提供する。大会申込用紙に下記の文書を入れ確認をとることとする。
「上記の選手は、本大会の参加について保護者の同意を得ているので、参加を申し込みます。また、本大会プログラム作成及び成績上位者の報道発表並びにホームページにおける氏名、所属名、学年等の個人情報の記録について本人及び保護者の同意を得ています。」(記載の同意が得られない場合は、備考欄に「否」を記入すること。)
(6) 本大会に関わる全ての者の感染症対策については「令和5年度島根県中学校体育連盟主催大会実施上のインフルエンザ・コロナウイルス感染症等に関わる対応について」並びに全日本柔道連盟のガイドライン等に従うこと。
(7) 前年度優勝旗・杯を授与されたチームは、開始式前に必ず返還すること。

注・・・校長が認めた者(外部指導者)については所定の様式により、4月末日までに規程に沿って提出すること。また、登録する場合は、追加用(様式3)の用紙を参加申込書とともに一部は大会事務局、一部は島根県中学校体育連盟事務局へ提出すること。(団体戦・個人戦を含め各校1名以内とする。)

- 15 連絡先 大会開催前、期間中とも上記申込先と同様とする。